

### **Q-0301 アスファルト舗装と比較してコンクリート舗装の維持管理は大変ではないですか？**

一般に、コンクリート舗装は新設時の工事期間がアスファルト舗装に比べて長くかかるが、竣工後の維持修繕工数の回数はアスファルト舗装に比べて著しく少ないといわれている。セメント協会による全国 22 箇所の道路調査結果では、供用平均年数 24 年のコンクリート舗装の補修回数は、アスファルト舗装の 1/10 程度と報告されている。

コンクリート舗装はアスファルト舗装に比べて、流動現象やわだち掘れを起こしにくいので路面の変形が小さく、摩耗抵抗性に優れているので積雪寒冷地におけるチェーンによる摩耗量も少ない。また、交通量が著しく少ない林道などにコンクリート舗装を適用した場合でも、耐久性が高いだけでなく、雑草が生えにくいので除草などの維持作業も軽減できる。

このように、コンクリート舗装では、安定した路面性状を長期間にわたって確保できるため、供用時の維持管理に係わる作業及び費用をアスファルト舗装に比べて大幅に軽減することができる。